

会 議 録

1 会議名

平成27年度 第3回高士区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○地域活動支援事業について（公開）

採択事業及び補助額の決定

3 開催日時

平成27年5月21日（木）午後6時30分から午後7時30分まで

4 開催場所

公民館高士分館 2階 中会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：飯野憲静（副会長）、飯野秀一、上野忍、太田早苗、小林トシ子、
塩坪恭平（会長）、嶋田征夫、中川英一、保坂善夫、横山とも子
(欠席1人)

・事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、恩田係長、小林主事

8 発言の内容（要旨）

【小林主事】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【塩坪会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：飯野秀一委員に依頼
議題「地域活動支援事業について」の「(1)採択事業及び補助額の決定」について、事務局に説明を求める。

【小林主事】

- ・資料No.1により採点の集計結果を説明
- ・資料No.3, No.4により採択決定の方法についての説明
- ・採択額についての説明

質疑等を委員に求める。

(質疑なし)

【塩坪会長】

提案事業の採択決定の審議を始めるがよいか。

(「はい」の声)

士-8 『地元野菜の魅力発見』旬の野菜クッキング事業』について、審議を行う。

【上野委員】

制度上問題なければ、採択でよいと思う。

【塩坪会長】

上野委員から発言があったが、他の委員の皆さんもよいか。

(「はい」の声)

全員、「異論なし」ということで採択とする。最下位の事業が採択されたので、上位9事業についても全て採択となる。これで、採択の審議は終わりにする。

次に、上位の事業から順番に採択額の決定を行う。減額採択とする場合は、減額理由についても協議する。

「士-5 ふるさと高土まつり事業」について、希望額どおりの補助を行うかどうかについて、意見を求める。

【飯野秀一委員】

希望額どおりでよいと思う。

【塩坪会長】

希望額どおり35万円で、附帯意見もなしとしてよいか。

(「はい」の声)

次に「士-9 平成27年度高土地区・高土小学校体育大会事業」については希望額どおりとしてよいか。

【保坂委員】

提案どおりでよいと思う。

【塩坪会長】

では、希望額どおり 22万1千円で附帯意見もなしでよいか。

(「はい」の声)

「士-4 高士地区の安全安心対策事業」についてはどうか。

【上野委員】

補助金の金額はこれでよいが、今年度の補助金で購入する防災備品については、昨年度の地域活動支援事業で購入し、各町内に配備した防災備品と併せて、緊急時に確実に機能するよう、適切に管理していただきたい旨を附帯意見としてはどうか。

【保坂委員】

資料 No. 2 の「提案事業に関する意見一覧」に記載されている内容のことを言っているのか。

【上野委員】

そうである。備品を揃えるだけでなく、緊急時に確実に機能するよう、訓練や備品の点検を日頃から行っておくことが大切だと思う。

【塩坪会長】

他になければ、補助額は希望どおり 187万7千円とする。附帯意見については、上野委員が言われた内容と、資料に記載されている内容を正副会長でまとめて、提案者に伝えることとする。

「士-3 高土地域の歴史調査・集積事業」についてはどうか。

【保坂委員】

提案どおりでよいと思う。

【塩坪会長】

補助額は希望額どおりの 32万円で、附帯意見もなしとしてよいか。

(「はい」の声)

「士-1 高齢者の見守り安否の確認・座談会・会食事業」についてはどうか。

【上野委員】

提案どおりの採択としてよいと考える。

【塩坪会長】

では、希望額どおり 9万4千円で、附帯意見もなしとしてよいか。

(「はい」の声)

「士-2 地区だより『たかし』200号記念事業」についてはどうか。

【嶋田委員】

異議なし。

【飯野秀一委員】

これだけの量をまとめるのは大変だと思うが、頑張してほしい。

【塩坪会長】

希望額どおり79万6千円で、附帯意見もなしとしてよいか。

(「はい」の声)

「士-6 高士地区お買い物ツアー事業」についてはどうか。

【飯野秀一委員】

毎年行っている継続事業であるため、提案どおりの採択でよいと考える。

【塩坪会長】

希望額どおり15万8千円で、附帯意見もなしとしてよいか。

(「はい」の声)

「士-10 高士地区のイメージキャラクター創出による地域活性化事業」についてはどうか。

【飯野副会長】

金額は提案どおりでよいと考える。しかし、ヒアリングの際に担当者へ話したとおり、この予算の範囲内で構わないので、入賞者の人数を増やし、より多くの応募を促していただきたい旨を附帯意見として伝えてはどうか。

【保坂委員】

その意見に賛成である。

【塩坪会長】

飯野副会長のご意見の他に、意見等はあるか。

(意見なし)

それでは希望額どおりの10万4千円で補助してよいか。

(「はい」の声)

附帯意見については、今程、副会長が言われた内容をまとめて、提案者へ伝えることとする。

【保坂委員】

コンテストの優勝者への賞品を仮に3万円としたい場合、地域活動支援事業として適切と言えるかどうかを事務局に確認したい。

【小林主事】

平成27年度の地域活動支援事業に関するQ&Aの中で、参加賞や賞品について記載されている。その中で、体育大会や祭等のイベントに参加した人へ渡す参加賞の金額の目安は200円以内となっているが、コンクールや試合等への参加者の意欲を高めることを目的とした上位入賞者への賞品も対象となっており、その金額については、事務局へ相談していただきたい。今回の提案についても、事前に相談を受けており、他の地区で同様のコンテストを行った際の賞品に使った金額を参考に設定している。

【塩坪会長】

事務局からの説明で理解していただけたと思う。こちらの提案については、飯野副会長が言われたような内容を附帯意見として附して、採択することとしてよいか。

(「はい」の声)

次に「土-7 『男の料理教室』開催事業」についてはどうか。

【飯野秀一委員】

基本審査の段階で、「適合しない」とした委員が2名いるが、その方たちから特に意見がなければ、提案額どおりの採択としてよいのではないか。

【塩坪会長】

それでは希望額の8万1千円で補助することでよいか。

(「はい」の声)

附帯意見は何かあるか。

【飯野副会長】

「土-8」にも同じことが言えるのだが、料理教室を行った成果やレシピ等を、地域の人に発信する機会が必要だと思う。

【飯野秀一委員】

提案書のスケジュールの中に、「実績発表会の開催」と記載してあるので、こちらを確実に実施してもらいたいということを伝えてはどうか。

【飯野副会長】

同意見である。

【塩坪会長】

予算も限られているので、「予算の範囲内で発表会やレシピの掲示等を行って、地域へ発信していただきたい」と言うような附帯意見を附してはどうか。

【保坂委員】

あまり条件を付け過ぎるのも良くないと思うので、会長が言われたような内容でよいと考える。

【中川委員】

私も、「地域へ発信していただきたい」という内容を伝えればよいと思う。

【塩坪会長】

では、「予算の範囲内で、地域へ発信していただきたい」という内容を附帯意見としてよろしいか。

(「はい」の声)

「士-8 『地元野菜の魅力発見』旬の野菜クッキング事業」も同じように、希望額の8万8千円を補助することとし、附帯意見は「士-9」と同様の内容を附すこととしてよいか。

(「はい」の声)

では、提案のあった全ての事業を、補助希望額どおり採択することとなった。

【小林主事】

採択事業について確認する。協議の結果、提案のあった10事業全てを満額採択とする。士-4、士-10、士-8、士-7に関しては、附帯意見を附して採択することになるが、その内容は正副会長に一任していただくこととしてよいか。

(「はい」の声)

【塩坪会長】

「(2)2次募集実施について」説明を事務局に求める。

【小林主事】

2次募集について説明

【塩坪会長】

2次募集を実施するかどうか、意見を求める。

【飯野秀一委員】

80万円以上の残額があるので、2次募集を行うべきである。

【塩坪会長】

飯野委員から発言があったように、2次募集を行うこととしてよいか。

(「はい」の声)

2次募集について事務局に説明を求める。

【小林主事】

- ・ 募集期間について説明
- ・ 採択方針について説明

【塩坪会長】

2次募集に関して、提案の受付期間を7月1日～7月15日までとしてよいか。

(「はい」の声)

採択方針については、1次募集と同様としてよいか。

(「はい」の声)

採択までの今後の予定について、事務局に説明を求める。

【小林主事】

- ・ 資料No.5により説明

【塩坪会長】

提案事業に対するヒアリングは、第5回会議で実施することとし、日にちは7月23日としてよいか。

(「はい」の声)

【飯野副会長】

1次募集では、ヒアリングを午後1時30分から行ったが、2次募集では提案数も少ないと思われるので、通常の会議時間と同じく、午後6時30分から始めてはどうか。

【塩坪会長】

飯野副会長から提案があったように、時間は午後6時30分でよいか。

(「はい」の声)

採択決定を行う第6回会議は、8月6日の午後6時30分から開催することとしてよいか。

(「はい」の声)

第4回会議の開催日について、事務局に説明を求める。

【小林主事】

次回の会議では、市の行政改革推進課と体育課からの報告が予定されているため、6

月中の開催としていただきたい。

－ 日程調整 －

【塩坪会長】

- ・ 次回の協議会：6月24日（水）午後6時30分～公民館高士分館

【飯野副会長】

- ・ 挨拶
- ・ 会の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部自治・地域振興課中部まちづくりセンター

TEL：025-526-5111（内線1449、1547）

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。